



〈阪南市の自宅近くから明石大橋を臨む〉

新しい年がスタートしました。今年も「チャペルの窓」にお付き合いいただければと思います。

阪南バイブルチャペルでの元旦礼拝等を終え、穏やか正月だと思っていた帰宅途上、大地震が起こったことを知りました。そして帰阪中の長男の嫁と4ヶ月の孫が乗っていた新幹線が停電で止まったと連絡を受けました。30分後には動き出し、新大阪で無事ピックアップすることができました。

帰宅後のニュースで阪神淡路大震災以上の揺れであること知り、そしてこの2週間の状況は本当に心が張り裂ける思いです。

われわれは結婚して42年になりますが、この正月に初めて家族全員が集まることができ、2人から8人になった神様のこれまでの導きに感謝しました。そして、たとえ苦難に遭遇することがあっても、主に守られて、ひとり一人が新しい1年を、主を恐れつつ過ごせるように祈りました。

幸いなことよ主を恐れ主の道を歩むすべての人は。

あなたがその手で労した実りを食べることはあなたの幸いあなたへの恵み。

あなたの妻は家の奥でたわわに実るぶどうの木のように。あなたの子どもたちは食卓を囲むときまるでオリーブの若木のように。

見よ主を恐れる人は確かにこのように祝福を受ける。(詩篇 128 篇 1~4 節)